

## 令和6年度 第2回 福井警察署協議会 開催結果

### 1 日時

令和6年7月30日（火）午後1時30分から

### 2 場所

福井県福井警察署等

### 3 出席者

- 福井警察署協議会委員 7名
- 福井警察署 署長以下 9名

### 4 内容

- (1) 管内視察  
自動運転移動サービス（永平寺町）
- (2) 福井警察署協議会会長挨拶
- (3) 提言書交付
- (4) 質疑応答



#### 【委員】

防犯アプリ「ふくいポリス」について、現在の登録者数、目標登録者数、登録者数を増やすための工夫があれば教えてください。

#### 【警察】

本アプリは、本年2月14日から運用を開始しています。目標者数は1年目で12,500件であり、現在の登録者数は7月28日現在で、15,903件となっています。

登録者数を増やす工夫としては、警察関係団体のボランティアの方々をはじめ、現状のSNSを利用されている方に対してインストールを働きかけています。

また、学校教育で利用されているタブレットへの導入を依頼しているほか、「福井防犯力向上チャレンジ事業所」の従業員の方々に対してもアプリの導入を依頼しています。

#### 【委員】

企業がサイバー攻撃を受けるリスクが日々高くなっています。サイバー攻撃を受けてしまった場合、どのような捜査が行われるのですか。

#### 【警察】

警察では、被害企業の意向を最大限尊重し、業務への影響が最小限となるよう早期の被害復旧等に配慮した捜査を行います。

被害企業からは、通信ログやアクセスログ、不正プログラム等の被害サーバ等に記録された情報、システム構成図等の提供を受けて捜査するとともに、被害拡大防止対策に必要な情報の提供や助言、被害復旧への支援を行います。

【委員】

お寺の案内に「防犯講習 and 音楽のつどい」というのがあり、藤島駐在所の警察官がトロンボーンを演奏する前に防犯講習を行うなど、住職のお話以外に警察から広報していただくことは良いことだと思います。

【警察】

藤島駐在所の講習については、管内の寺院の御住職から依頼を受けて行ったものであり、その警察官は、県警音楽隊に所属していたことから、自身の楽器演奏の特技を織り交ぜて講習を行ったものです。

今後も、地域の皆様に、より関心を持っていただけるような取組を行ってまいります。

【委員】

主要国道等で発生した交通事故による渋滞情報をリアルタイムでドライバーに伝えるようにしてはいかがでしょうか。

【警察】

交通事故等による通行止めや渋滞が発生した場合の情報発信については、警察から日本道路交通情報センターへ情報提供を行い、同センターからラジオ放送やテレビへの情報提供、センターのホームページでの広報や電話での問い合わせに対応しています。

また、福井署管内の主要幹線道路に設置された交通情報板での情報発信や、「VICS」といった直接道路を走行しているカーナビへ情報を送る方法もあります。その他死亡事故等の重大事故や、路面電車等に関わる人身事故等社会的に反響の大きい事故についても、警察署から報道機関へ発表を行っています。

【委員】

福井新聞の論説に、他県で、県が高校生にヘルメットを用意して皆が着用するようになったと掲載されていたので、福井では何か対策を考えているのでしょうか。

【警察】

昨年、当署では福井ライオンズクラブと連携して管内の高校へ自転車用ヘルメット 30 個を寄贈し、その高校の自転車通学生徒が着用してくれたという例があります。

また、管内の交通関係団体と連携したヘルメット着用推進の広報活動や、交通課員が高校へ赴いて、ヘルメット着用の重要性などについて講習を行っています。

高齢者については、自治体からのヘルメット購入に係る助成があれば着用に期待が持てます。今後、福井市に対して、運転免許証自主返納者への支援策の一つとして、「ヘルメット購入助成」を働きかけたいと考えています。

【委員】

西藤島小学校付近の道路は抜け道としてかなり通行量があるのですが、

カーブミラーが無く、対向車の有無が分かりづらいため、カーブミラーの設置をお願いできないでしょうか。

【警察】

見通しの悪い交差点等のカーブミラーについては、道路管理者が設置しております。

カーブミラーの設置要望があることについては、こちらから道路管理者へ伝達することは可能ですが、構造的に設置可能か否かの判断については道路管理者の判断となります。

今回の件については、当署から道路管理者に伝えさせていただきます。

- (5) 速度取締り指針の説明
- (6) 福井警察署長挨拶